財務諸表に対する注記

(平成27年3月31日現在)

1. 資産の評価基準及び評価方法、固定資産の減価償却方法等、財務諸表の作成に関する重要な会計方針

(1)固定資産

有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的有価証券: 償却原価法(定額法)に基づいて算定された価額をもって貸借対照表価額と しています。

その他の有価証券:期末日の市場価格等に基づく時価法によっています。

その他固定資産の減価償却の方法

什器備品:定額法によっています。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっています。

(3)会計区分間の収益・費用の配賦基準

公益目的事業会計と法人会計の収益・費用の配賦基準は92.5対7.5を使用しています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	350,000,000	0	0	350,000,000
普通預金	7,225,509	0	3,752,275	3,473,234
投資有価証券(国債)	1,550,036,456	0	3,064,692	1,546,971,764
投資有価証券(株式)※	880,894,440	535,085,798	0	1,415,980,238
小 計	2,788,156,405	535,085,798	6,816,967	3,316,425,236
特定資産				
研究助成資金				
定期預金	90,000,000	0	10,000,000	80,000,000
普通預金	39,352,454	0	32,163,221	7,189,233
有価証券(MMF•FFF)	43,553,482	0	43,553,482	0
投資有価証券(国債)	470,605,627	35,733,968	0	506,339,595
竹中奨励賞資金				
定期預金	9,000,000	0	3,000,000	6,000,000
普通預金	6,226	2,500,000	0	2,506,226
公益目的事業資金				
定期預金	231,000,000	19,000,000	0	250,000,000
普通預金	140,290,970	0	2,201,678	138,089,292
法人会計資金				
通知預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	1,033,808,759	57,233,968	90,918,381	1,000,124,346
合 計	3,821,965,164	592,319,766	97,735,348	4,316,549,582

[※] 投資有価証券(株式)はアステラス製薬(株)株式です。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
定期預金	350,000,000	0	350,000,000	0
普通預金	3,473,234	0	3,473,234	0
投資有価証券(国債)	1,546,971,764	0	1,546,971,764	0
投資有価証券(株式)	1,415,980,238	884,755,238	531,225,000	0
小計	3,316,425,236	884,755,238	2,431,669,998	0
特定資産				
研究助成資金				0
定期預金	80,000,000	80,000,000	0	0
普通預金	7,189,233	7,189,233	0	0
投資有価証券(国債)	506,339,595	506,339,595	0	0
竹中奨励賞資金				0
定期預金	6,000,000	6,000,000	0	0
普通預金	2,506,226	2,506,226	0	0
公益目的事業資金				0
定期預金	250,000,000	250,000,000	0	0
普通預金	138,089,292	138,089,292	0	0
法人会計資金				0
通知預金	10,000,000	10,000,000	0	0
小 計	1,000,124,346	1,000,124,346	0	0
合 計	4,316,549,582	1,884,879,584	2,431,669,998	0

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりです。

【基本財産】 (単位:円)

活料なび致坏	하트 성후 /프 성증	n± /==	⇒ (平温・17)
種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第93回 利付国債(5年)	300,832,180	301,020,000	187,820
第97回 利付国債(5年)	100,022,526	100,450,000	427,474
第102回 利付国債(5年)	100,221,631	100,463,500	241,869
第105回 利付国債(5年)	189,936,597	190,673,170	736,573
第123回 利付国債(5年)	499,751,505	499,260,000	△ 491,505
第298回 利付国債(10年)	155,726,158	156,810,000	1,083,842
第314回 利付国債(10年)	200,481,167	211,320,000	10,838,833
合 計	1,546,971,764	1,559,996,670	13,024,906

【研究助成資金】 (単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第92回 利付国債(5年)	49,995,272	50,064,400	69,128
第92回 利付国債(5年)	99,990,544	100,128,800	138,256
第95回 利付国債(5年)	20,000,364	20,111,180	110,816
第105回 利付国債(5年)	49,983,322	50,177,150	193,828
第100回 利付国債(5年)	50,135,488	50,198,150	62,662
第114回 利付国債(5年)	50,102,854	50,397,900	295,046
第304回 利付国債(10年)	52,298,489	52,657,450	358,961
第311回 利付国債(10年)	51,201,797	51,804,900	603,103
第316回 利付国債(10年)	52,566,222	52,941,800	375,578
第55回 利付国債(20年)	30,065,243	33,804,000	3,738,757
合 計	506,339,595	512,285,730	5,946,135

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産の振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

	\ - - 1/
内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金	12,591,180
研究助成資金取崩	50,000,000
竹中奨励賞資金取崩	500,000
公益目的事業資金取崩	62,880,778
法人会計資金取崩	10,000,000
特定資産運用益	2,161,948
合 計	138,133,906

6. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

1) 寄付金

頂戴した寄付金は次のとおりです。

(1)アステラス製薬(株)からの指定寄付金

(単位:円)

	\ 1 1 1 1 1 1 1 1
使 途	金額
公益目的事業資金として	80,000,000
法人会計資金として	10,000,000
合 計	90,000,000

(2)個人からの指定寄付金

(単位:円)

使 途	金	額
研究助成資金として(茅切浩様)		10,000
研究助成資金として(石川弘様)		10,000
合 計		20,000

2) 過年度決算の修正

平成25年度決算において、基本財産受取利息6,816,967円は基本財産普通預金としましたが、流動資産普通預金とすべき資金でありましたので、資金移動をおこないました。また、同年度の特定資産運用益の内323,635円は指定正味財産から一般正味財産に振り替えるべき資金でありましたので、経常外収益として修正をおこないました。